TALK EVENT

参加費無料|申込不要|後日オンデマンド配信

2025.12.7 sun 13:30-15:35



健康寿命を延ばすには運動や食事だけでなく社会参加がとっても大切です。

第一部 講演

「誰もが最後まで 社会の一員として生きられる地域へ」

「支援される側」から「ともに価値をつくる人」へ

福祉の現場に産業としての染め物を持ち込んだ生きがいづくりの取り組みを通して見えた希望について



喜林グループ 常務執行役員 経営企画部長

理学療法士を経て、2015年に現在の法人に入職。リハビリ型デイサービスと訪問看護ステーションの立ち上げ、居宅介護支援事業の強化を図り、センター長を務めた後、2019年より現職。



喜林グループ 経営企画部 ディーセントワークきりん責任者

教員を経て、2022年より喜林グループの「社会参加プロジェクト」にて企業と福祉をつなぐ役割を担う。現在は就労継続支援B型事業所の責任者として、障がいのある方の仕事づくりや地域連携に取り組む。



木と暮らしの制作所 取締役

企画営業

2017年に木と暮らしの制作所の立ち上げに参画。"森と木と暮らしをつなぐ"を理念に家具デザインだけでなく福祉施設との商品開発をはじめ、「森のバトン」などイベントの企画運営も行う。

第二部 パネルディスカッション

「生きがいの持てる社会とは? 当地域でも実現できることを考えよう」

【コーディネーター】

髙木健太郎医師|恵那山のぎつね診療所 代表

【パネリスト】

藤井真也氏|合同会社おひさま 代表 園原正明氏|グループホーム椿 施設長 上井雅史氏|喜林グループ 常務執行役員 岩本奈々氏|喜林グループ 経営企画部

松原千明氏 | 木と暮らしの制作所 取締役



髙木健太郎医師



藤井真也氏



園原正明氏

♀会場 東美濃ふれあいセンター 歌舞伎ホール 岐阜県中津川市茄子川1683-797

主催 | 中津川・恵那医療介護専門職連携会 会長 虹いろ在宅ケアクリニック院長 鷲津潤爾 お問い合わせ先 | ☎0573-26-1111 内線421 中津川・恵那広域行政推進協議会 事務局

中津川・恵那医療介護専門職連携会とは

高齢者が疾病を抱えても、自宅等の住み慣れた生活環境で療養し、自分らしい生活を続けられるよう、医療・介護・福祉の関係機関が抱える諸問題を共有し、連携して協議・学習することにより、結果、両市民が安心して生活を営むことを目的として、令和元年7月30日に設立。講演会は、令和元年度に第1回を開催。コロナ禍の中止※を経て、令和4年度に第2回令和5年度に3回目、令和6年度に4回目、今回は5回目の開催となります。 ※令和2、3年度中止

構成団体 | 恵那医師会、中津川歯科医師会、恵那歯科医師会、岐阜県恵中薬剤師会、 中津川・恵那地域福祉連絡会、中津川・恵那広域介護認定審査員保健師会、 居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、中津川市、恵那市

これまでの開催内容

▼第1回 令和元年

第1部 講演「なんとめでたいご臨終」

講師 小笠原 文雄氏 (小笠原内科・岐阜在宅ケアクリニック院長)

第2部 座談会「在宅の看取りについて」

▼第2回 令和4年

講演「一人ひとりの想いをつなぎ共に考え共に創造する認知症フレンドリー社会へのアクションへ」 講師 堀田 聰子氏 (慶応義塾大学大学院健康マネジメント研究科 認知症未来共創ハブ) 鬼頭 史樹氏 (一般社団法人ボーダレス 社会福祉士)

▼第3回 令和5年

講演「生きているすべての日を活かすために~在宅看取りでの私たちの役割を考える~」 講師 木村 久美子氏 (小笠原訪問看護ステーション トータルヘルスプランナー)

▼第4回 令和7年

第1部 講演「誰もが住みよい地域にしていくために~重度障害者の発信から始まる物語~」 講師 安藤 明夫氏 (ジャーナリスト)

第2部 パネルディスカッション「当事者の求める介護支援を知るには」 コーディネーター

服部 文氏 (一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネットーブリッジ代表理事)

令和7年度中津川・恵那医療介護専門職連携会講演会

2025年12月7日 日曜日 13:30 - 15:35

参加費 無料

申込 不要

どなたでも ご参加いただけます

▼ 開 会 13:30-13:35 ▼第一部 13:35-14:30

▼第二部 14:40-15:30

▼閉会 15:30-15:35



INFORMATION